

私は大きく分けて三つの研究を行っています。一つ目はアメリカの作家ヘンリー・ジェイムズの研究です。二番目は、世界を渡り歩き、最終的に日本にやってきた記者で作家のラフカディオ・ハーンの研究です。そして三番目はアメリカの文化、特にアメリカ音楽に関する研究です。

最初の二人については、なぜ魅力を感じるのかというと、一国だけにとどまらず、多くの国を渡り歩いて、他国のさまざまな文化や慣習を経験し、時にはカルチャーショックを受けたり喜んだりして、それを作品化していった作家達だからです。彼らの作品を読むと、教えられることが多いのです。グローバル化した今日だからこそ、ますますそれが重要で生きてきます。そういうところに多くの魅力を感じるわけです。

三番目に関しては、今日アメリカ音楽が世界中を席卷していますが、そのルーツを探り、音楽の魅力を探ることにあります。